



平成24年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成23年8月4日

上場取引所 東

上場会社名 パイオニア株式会社
コード番号 6773 URL <http://pioneer.jp/ir/>
代表者 (役職名) 代表取締役社長
問合せ先責任者 (役職名) 代表取締役専務取締役
四半期報告書提出予定日 平成23年8月11日
配当支払開始予定日 —
四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有
四半期決算説明会開催の有無 : 有

(氏名) 小谷 進
(氏名) 岡安 秀喜

TEL 044-580-3211

(百万円未満四捨五入)

1. 平成24年3月期第1四半期の連結業績(平成23年4月1日～平成23年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
24年3月期第1四半期	98,127	△10.7	1,952	△17.6	1,647	△2.3	293	△51.0
23年3月期第1四半期	109,848	14.7	2,368	—	1,685	—	598	—

(注) 包括利益 24年3月期第1四半期 △2,249百万円 (—%) 23年3月期第1四半期 △8,130百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
24年3月期第1四半期	0.91	—
23年3月期第1四半期	1.86	1.78

(注)平成24年3月期第1四半期の潜在株式調整後1株当たり四半期純利益については、潜在株式が存在しないため記載していません。

(2) 連結財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率		1株当たり純資産	
	百万円		百万円		%	円 銭		
24年3月期第1四半期	298,152		86,205		27.6	256.30		
23年3月期	309,712		88,454		27.4	264.78		

(参考) 自己資本 24年3月期第1四半期 82,291百万円 23年3月期 85,014百万円

(注)自己資本は、純資産から少数株主持分を控除したものを記載しています。1株当たり純資産は、自己資本を期末発行済株式数(自己株式控除後)で除して算出しています。

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
23年3月期	—	0.00	—	0.00	0.00
24年3月期	—				
24年3月期(予想)		—	—	—	—

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

平成24年3月期の中間配当金および期末配当金は、業績等を考慮して、今後決定する予定です。

3. 平成24年3月期の連結業績予想(平成23年4月1日～平成24年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、第2四半期(累計)は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	215,000	△5.2	6,000	△10.0	4,500	△17.5	1,500	△80.4	4.67
通期	470,000	2.7	17,500	10.6	13,500	9.5	4,000	△61.4	12.46

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

平成23年5月11日発表の平成23年3月期通期決算短信において未定としていた平成24年3月期第2四半期連結累計期間の業績予想を上記のとおりとしています。平成24年3月期通期の業績予想については変更ありません。なお、詳細については、添付資料の4ページをご参照下さい。

1株当たり当期純利益の予想値は、平成24年3月期第1四半期における期中平均株式数を用いて算出しています。

4. その他

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
 - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
 - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
 - ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	24年3月期1Q	326,093,836 株	23年3月期	326,093,836 株
② 期末自己株式数	24年3月期1Q	5,023,647 株	23年3月期	5,023,278 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	24年3月期1Q	321,070,454 株	23年3月期1Q	321,072,482 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

連結業績予想の前提条件および注意事項等については、添付資料4ページをご参照下さい。

目 次

1. 四半期決算に関する定性的情報	P. 2
(1) 連結経営成績	P. 2
(2) 連結財政状態	P. 3
(3) 連結業績予想	P. 4
2. 四半期連結財務諸表等	P. 5
(1) 四半期連結貸借対照表	P. 5
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	P. 7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	P. 9
(4) 継続企業の前題に関する注記	P. 10
(5) セグメント情報	P. 10
(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	P. 11

問合せ先：コーポレートコミュニケーション部 IR課
電 話 (044) 580-1004
ファクシミリ (044) 580-4064
Eメール pioneer_ir@post.pioneer.co.jp
U R L <http://pioneer.jp/ir/>

1. 四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績

(金額単位 百万円)

科 目	平成24年3月期第1四半期 (平成23年4月～平成23年6月)	平成23年3月期第1四半期 (平成22年4月～平成22年6月)	増減率
売 上 高	98,127	109,848	△10.7%
営 業 利 益	1,952	2,368	△17.6%
経 常 利 益	1,647	1,685	△2.3%
当 期 純 利 益	293	598	△51.0%

平成24年3月期第1四半期（平成23年4月1日～平成23年6月30日）における連結売上高は、カーオーディオを中心にOEMが東日本大震災の影響を受け減少したことや、光ディスクドライブ関連製品の売上が減少したことに加え、米ドルに対する円高の影響もあり、前年同期に比べ10.7%減収の98,127百万円となりました。

営業利益については、原価率の良化や販売費及び一般管理費の減少がありましたが、売上減による売上総利益の減少により、前年同期から17.6%減少し、1,952百万円となりました。また、当期純利益は前年同期に比べて51.0%減益の293百万円となりました。

当四半期の平均為替レートは、対米ドルは前年同期に比べ12.6%の円高、対ユーロは前年同期並みとなりました。

カーエレクトロニクスの売上は、前年同期に比べ8.3%減収の57,478百万円となりました。カーナビゲーションシステムの売上は、OEMが海外で減少しましたが、市販市場向けが国内で現行モデル、新規モデルともに大変好調であったことなどから増収となりました。カーオーディオの売上は、主にOEMが震災の影響による受注減により国内外ともに大きく減少しました。なお、カーエレクトロニクス全体の売上高に占めるOEMの売上構成比は、前年同期の約45%から約31%に低下しました。

国内外別の売上は、国内は3.3%増収の27,110百万円、海外は16.7%減収の30,368百万円となりました。

営業利益は、原価率が良化したものの、売上の減少や、販売費及び一般管理費の増加により、前年同期から6.7%減少して1,853百万円となりました。

ホームエレクトロニクスの売上は、前年同期に比べ13.2%減収の30,426百万円となりました。これは、DJ機器の売上が増加した一方で、パソコン市況の低迷を受けて光ディスクドライブ関連製品の売上が大きく減少したことによるものです。

国内外別の売上は、国内は4.0%増収の15,455百万円、海外は25.9%減収の14,971百万円となりました。

営業利益は、売上が減少したものの、販売費及び一般管理費が減少したこと、および原価率が良化したことにより、前年同期の6百万円から増加して362百万円となりました。

その他の売上は、主に電子部品の売上が国内で減少したことにより、前年同期に比べ15.5%減収の10,223百万円となりました。

国内外別の売上は、国内は24.5%減収の5,901百万円、海外は1.0%増収の4,322百万円となりました。

営業損益は、販売費及び一般管理費が減少しましたが、主に売上が減少したことにより、前年同期の94百万円の利益から516百万円の損失となりました。

(注) 各セグメントの営業損益は、セグメント間取引消去前の金額を表しています。

(2) 連結財政状態

当第1四半期末の総資産については、棚卸資産が増加したものの、現金及び預金、売上債権ならびに有形固定資産が減少したことなどにより、前期末に比べ11,560百万円減少し、298,152百万円となりました。棚卸資産は7,752百万円増加し、67,368百万円となりました。これは、自動車の減産に伴い、主にOEMのカーエレクトロニクス製品の出荷が影響を受けたことから在庫が増加したことによるものです。現金及び預金は12,167百万円減少し、35,399百万円となりました。売上債権は3,561百万円減少し、61,686百万円となりました。有形固定資産は、設備投資を抑制したことにより2,356百万円減少し、65,048百万円となりました。

負債については、未払費用や支払手形及び買掛金が減少したことから、前期末に比べ9,311百万円減少し、211,947百万円となりました。

純資産については、前期末に比べ2,249百万円減少し、86,205百万円となりました。これは、円高により為替換算調整勘定が1,797百万円減少したことに加え、保有株式の時価の下落により有価証券評価差額金が1,051百万円減少したことによるものです。

当第1四半期のキャッシュ・フローについては、営業活動では7,159百万円のキャッシュを使用しました。これは主に、現金支出を伴わない減価償却費6,225百万円、売上債権の減少2,810百万円があったものの、震災の影響による棚卸資産の増加8,673百万円や未払費用の減少4,961百万円があったことによるものです。投資活動では4,595百万円のキャッシュを使用しました。これは主に、設備投資に4,719百万円を使用したことによるものです。財務活動では、借入金の返済等に725百万円のキャッシュを使用しました。また、主に米ドルに対する円高により、外貨建の現金及び現金同等物の評価額が349百万円減少しました。

以上の結果、当第1四半期末の現金及び現金同等物の残高は、前期末に比べ12,828百万円減少し、34,738百万円となりました。

(3) 連結業績予想

平成24年3月期における連結業績予想は、次のとおりです。

(金額単位 百万円)

科 目	第2四半期連結累計期間			通 期		
	平成24年3月期 予 想	平成23年3月期 実 績 (ご参考)	増減率	平成24年3月期 予 想	平成23年3月期 実 績 (ご参考)	増減率
売 上 高	215,000	226,681	△5.2%	470,000	457,545	2.7%
営 業 利 益	6,000	6,669	△10.0%	17,500	15,817	10.6%
経 常 利 益	4,500	5,454	△17.5%	13,500	12,331	9.5%
当期純利益	1,500	7,654	△80.4%	4,000	10,350	△61.4%

第2四半期連結累計期間（中間期）の業績予想については、平成23年5月11日の平成23年3月期通期決算発表時に未定としていましたが、最近の状況および業績の動向を踏まえ、上記のとおりとします。

通期の業績予想については、平成23年5月11日に発表した数値から変更ありません。

以上の連結業績予想における為替レートは、1米ドル=80円、1ユーロ=110円と想定しており、変更ありません。

見通しに関する注意事項

当発表資料中、当社の現在の計画、概算、戦略、判断などの記述、また、その他すでに確定した事実以外の記述は、当社の将来の業績の見通しに関するものです。これらの記述は、現在入手可能な情報による当社経営陣の仮定および判断に基づいています。実際の業績は、様々な重要なリスク要因や不確定要素によって、見通しの中で説明されている業績から大きく異なる可能性もありますので、これらの記述に過度に依存されないようお願いいたします。また、当社は新たな情報や将来の事象等の結果としてこれらの記述を常に見直すとは限らず、当社はこのような義務を負うものではありません。当社に影響を与え得るリスクや不確定要素には、(1)当社が関わる市場の一般的な経済情勢、特に消費動向や当社が製品等を供給する業界の動向、(2)為替レート、特に当社が大きな売上や資産、負債を計上するユーロ、米ドル、その他の通貨と円との為替レート、(3)競争の激しい市場において、顧客から受け入れられる製品を継続して設計、開発する能力、(4)事業戦略を成功させる能力、(5)他社との合弁、提携またはその他の事業関係の成功、(6)資金調達能力、(7)研究開発や設備投資に十分な経営資源を継続して投下する能力、(8)製品に関する品質管理能力、(9)生産に必要な重要部品を継続して調達し得る状況、(10)偶発事象の結果などが含まれますが、これらに限られるものではありません。

2. 四半期連結財務諸表等
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成23年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成23年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	47,566	35,399
受取手形及び売掛金	65,247	61,686
商品及び製品	27,864	33,072
仕掛品	11,522	12,261
原材料及び貯蔵品	20,230	22,035
繰延税金資産	5,530	5,165
その他	13,202	14,247
貸倒引当金	△1,686	△1,580
流動資産合計	189,475	182,285
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	68,367	66,337
機械、運搬具及び工具器具備品	152,194	147,519
その他	27,942	26,935
減価償却累計額	△181,099	△175,743
有形固定資産合計	67,404	65,048
無形固定資産		
のれん	690	679
ソフトウェア	25,628	25,149
その他	1,916	1,807
無形固定資産合計	28,234	27,635
投資その他の資産		
投資有価証券	12,133	10,998
繰延税金資産	6,057	5,979
その他	6,269	6,092
貸倒引当金	△41	△42
投資その他の資産合計	24,418	23,027
固定資産合計	120,056	115,710
繰延資産	181	157
資産合計	309,712	298,152

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成23年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成23年6月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	60,008	57,396
短期借入金	6,951	6,961
1年内返済予定の長期借入金	35,035	34,978
未払法人税等	4,080	3,548
未払費用	38,764	33,712
製品保証引当金	2,780	2,683
その他	14,675	14,640
流動負債合計	162,293	153,918
固定負債		
長期借入金	45,846	45,264
退職給付引当金	8,576	8,835
その他	4,543	3,930
固定負債合計	58,965	58,029
負債合計	221,258	211,947
純資産の部		
株主資本		
資本金	87,257	87,257
資本剰余金	119,487	119,487
利益剰余金	△34,746	△34,453
自己株式	△11,050	△11,050
株主資本合計	160,948	161,241
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	1,206	155
繰延ヘッジ損益	△26	△237
為替換算調整勘定	△75,693	△77,490
海外子会社年金調整額	△1,421	△1,378
その他の包括利益累計額合計	△75,934	△78,950
少数株主持分	3,440	3,914
純資産合計	88,454	86,205
負債純資産合計	309,712	298,152

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 四半期連結損益計算書
 第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年6月30日)
売上高	109,848	98,127
売上原価	85,143	74,489
売上総利益	24,705	23,638
販売費及び一般管理費	22,337	21,686
営業利益	2,368	1,952
営業外収益		
受取利息	74	88
受取配当金	134	91
為替差益	274	454
その他	242	130
営業外収益合計	724	763
営業外費用		
支払利息	888	846
その他	519	222
営業外費用合計	1,407	1,068
経常利益	1,685	1,647
特別利益		
固定資産売却益	121	22
投資有価証券売却益	642	—
子会社株式売却益	—	449
その他	2	—
特別利益合計	765	471
特別損失		
固定資産除売却損	242	132
減損損失	—	84
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	359	—
その他	2	7
特別損失合計	603	223
税金等調整前四半期純利益	1,847	1,895
法人税、住民税及び事業税	1,395	963
法人税等調整額	△347	149
法人税等合計	1,048	1,112
少数株主損益調整前四半期純利益	799	783
少数株主利益	201	490
四半期純利益	598	293

四半期連結包括利益計算書
第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年6月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	799	783
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△2,880	△1,051
繰延ヘッジ損益	78	△211
為替換算調整勘定	△6,253	△1,843
持分法適用会社に対する持分相当額	18	30
海外子会社年金調整額	108	43
その他の包括利益合計	△8,929	△3,032
四半期包括利益	△8,130	△2,249
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△8,265	△2,723
少数株主に係る四半期包括利益	135	474

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年6月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	1,847	1,895
減価償却費	8,162	6,225
退職給付引当金の増減額 (△は減少)	120	312
受取利息及び受取配当金	△208	△179
支払利息	888	846
固定資産除売却損益 (△は益)	121	110
売上債権の増減額 (△は増加)	4,476	2,810
たな卸資産の増減額 (△は増加)	△8,487	△8,673
仕入債務の増減額 (△は減少)	5,651	△1,526
未払費用の増減額 (△は減少)	△3,434	△4,961
その他	863	△1,306
小計	9,999	△4,447
利息及び配当金の受取額	191	179
利息の支払額	△827	△781
法人税等の支払額	△3,108	△2,110
営業活動によるキャッシュ・フロー	6,255	△7,159
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の増減額 (△は増加)	14	△666
固定資産の取得による支出	△5,125	△4,719
固定資産の売却による収入	3,036	805
投資有価証券の売却による収入	1,488	—
その他	△92	△15
投資活動によるキャッシュ・フロー	△679	△4,595
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	△2,696	125
長期借入金の返済による支出	△638	△639
その他	△151	△211
財務活動によるキャッシュ・フロー	△3,485	△725
現金及び現金同等物に係る換算差額	△2,987	△349
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△896	△12,828
現金及び現金同等物の期首残高	84,142	47,566
現金及び現金同等物の四半期末残高	83,246	34,738

(4) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(5) セグメント情報等

1. セグメント別売上高

(単位：百万円)

		前第1四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年6月30日)		当第1四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年6月30日)		増減率
		金額	構成比	金額	構成比	
カーエレクトロニクス	国内	26,256	23.9%	27,110	27.6%	3.3%
	海外	36,442	33.2	30,368	31.0	△16.7
		62,698	57.1	57,478	58.6	△8.3
ホームエレクトロニクス	国内	14,858	13.5	15,455	15.7	4.0
	海外	20,199	18.4	14,971	15.3	△25.9
		35,057	31.9	30,426	31.0	△13.2
その他	国内	7,812	7.1	5,901	6.1	△24.5
	海外	4,281	3.9	4,322	4.3	1.0
		12,093	11.0	10,223	10.4	△15.5
連結売上高計	国内	48,926	44.5	48,466	49.4	△0.9
	海外	60,922	55.5	49,661	50.6	△18.5
		109,848	100.0	98,127	100.0	△10.7

2. セグメント情報

報告セグメントごとの売上高および利益または損失の金額に関する情報

前第1四半期連結累計期間(自平成22年4月1日 至平成22年6月30日)

(単位：百万円)

	報告セグメント				調整額 (注1)	四半期連結 損益計算書 計上額 (注2)
	カーエレクト ロニクス	ホームエレク トロニクス	その他	計		
売上高						
外部顧客への売上高	62,698	35,057	12,093	109,848	—	109,848
セグメント間の内部 売上高または振替高	261	76	2,078	2,415	△2,415	—
計	62,959	35,133	14,171	112,263	△2,415	109,848
セグメント利益	1,987	6	94	2,087	281	2,368

(注) 1. セグメント利益の調整額281百万円には、セグメント間取引消去△51百万円、各報告セグメントに配分していない全社費用等332百万円が含まれています。全社費用等の内容は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費および研究開発費です。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っています。

当第1四半期連結累計期間(自 平成23年4月1日 至 平成23年6月30日)

(単位:百万円)

	報告セグメント				調整額 (注1)	四半期連結 損益計算書 計上額 (注2)
	カーエレクト ロニクス	ホームエレクト ロニクス	その他	計		
売上高						
外部顧客への売上高	57,478	30,426	10,223	98,127	—	98,127
セグメント間の内部 売上高または振替高	210	65	1,708	1,983	△1,983	—
計	57,688	30,491	11,931	100,110	△1,983	98,127
セグメント利益(△損失)	1,853	362	△516	1,699	253	1,952

- (注) 1. セグメント利益(△損失)の調整額253百万円には、セグメント間取引消去△46百万円、各報告セグメントに配分していない全社費用等299百万円が含まれています。全社費用等の内容は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費および研究開発費です。
2. セグメント利益(△損失)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っています。

(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。